

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるようなよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、31サービエ評価の実施と活用状況(振り返り)と併せて作成します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
	5	市町村との連携の取組	日頃より積極的に連絡を取り	近隣の同業者と連携の取組	12ヶ月
	10	家族療育の取組	家族会を定期的に開催する	定期的には家族会を開催出来たとしても、サポートナビに開催し、意見交換する。	12ヶ月
	35	避難者訓練の取組が、消防署や地域の方々の参加が不足している。	消防署や地域の人の協力体制を整える	「避難者訓練」: 法人全体で”理解し、復讐” 全体比で取組む”	12ヶ月
	4	緊急時(火災)の取組 (手帳など) 利用にシフトする。	入居者の様子をみる場作り	季節が良くなるにつれて、手帳を食卓に(開放的)に活用する場作り	6ヶ月
	5				4ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の趣を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。